

令和4年度学校評価(前期)結果について

平素より本校の教育にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。学校評価にたくさんの方からご回答をいただき、ありがとうございます。アンケートの結果とともに分析結果についてご報告します。
自由記述欄に書いていただいたことについては、真摯に受け止めていただきます。ありがとうございました。

学校教育目標 「自分の良さを生かし、夢に向かって、挑戦し続ける子どもの育成」 ～ひとりひとりが力を合わせ 明るくたくましく伸びていく新林の子ども～
前期の重点目標 ◎自分の良いところを知り、自信をもって行動する。 ◎あきらめずに最後までやりきる。 ◎家庭学習と学習の準備をしっかりとする。

質問項目		児童				保護者・学校運営協議会				※単位は%									
		そう思う 児童	大人	大体そう思う 児童	大人	あまり 児童	大人	思わない 児童	大人	空白・わからない 児童	大人	空白・わからない 児童	大人						
確かな学力	① 学校の勉強はわかりますか	55	37	30	60	6	8	2	0	0	1								
	② 自分の意見や考えを話すことができていますか	44	36	26	56	15	16	5	2	2	1								
	③ 人の意見や考えをしっかりきくことができていますか	56	33	27	54	7	17	2	1	0	1								
	④ 進んで本を読むことができていますか	60	25	32	28	11	31	3	8	1	1								
	⑤ 毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか	41	42	21	52	14	20	4	6	1	1								
	⑥ 毎日、家庭学習をすることができていますか	58	28	28	46	10	18	4	6	1	2								
	⑦ 授業や学校生活の中でがんばったことを先生はほめてくれますか	60	28	0		8		3		1									
豊かな心・健やかな体	⑧ 学校に楽しくかよふことができていますか	67	21	62	34	8	3	4	0	0	1								
	⑨ 学校では先生や友だちから大切にされていると思いますか	57	30	54	42	9	3	3	0	1	1								
	⑩ 地域の人、先生たち、友だちに進んで気持ちのよいあいさつができていますか	50	34	30	48	12	19	3	1	2	1								
	⑪ 早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか	58	30	37	49	8	11	3	1	0	2								
	⑫ 自分にはよいところがあると思いますか	59	26	80	19	9	1	4	0	0	0								
	⑬ むずかしいことでもしつばいをおそれないでしようせんしていますか	58	31	20	53	8	24	2	2	0	1								
	⑭ 学校のきまりややくそくを守ることができていますか	51	40	31	57	8	10	2	1	1	0								
学校・家庭・地域との連携	⑮ 自分から進んでそうじや係活動(委員会活動)ができていますか	65	32	29	36	2	31	1	3	0	1								
	⑯ 学校からのおたよりをお家の人に見せていますか	64	25	30	58	8	6	2	1	2	4								
	⑰ わからないことや困っていることを先生に相談することができていますか	51	32	35	51	12	10	5	1	0	4								
	⑱ お家の人に学校でのできごとを話していますか	65	21	47	36	10	13	3	1	0	4								
	⑲ おうちの人やちいきの人からほめられることがありますか	61	30	41	46	7	9	3	1	1	4								
	⑳ ちいきの人との交流やゲストティーチャーとの交流、PTAぎょうじを楽しみにしていますか	72	16	17	53	7	19	4	7	0	4								

「確かな学力」 (アンケート番号①～⑦)

「豊かな心・健やかな体」 (アンケート番号⑧～⑬)

「学校・家庭・地域との連携」 (アンケート番号⑭～⑳)

今回のアンケート結果から、以下のことに重点を置いて取り組んでいきたいと思います。

① 基礎的・基本的な知識・技能の定着

☆アンケート①の「学校の勉強はわかるか」で92%の児童が「わかる・大体わかる」と答えています。また、アンケート④の「進んで本を読むか」で85%が読むと答えており、読書習慣がついてきています。1年間に100冊以上読んだ児童は、昨年度末で83.8%となり、前年度の77.5%から伸びました。これは、全市でもトップクラスの達成率だそうです。学んだことも時間がたつと忘れてしまいます。身に付くように授業や漢字・算数大会などの取組を工夫していきます。

② 話す・聞く力の向上

☆アンケート②の話すことは80%の児童が、アンケート③の聞くことは89%の児童が「できる・大体できる」と答えています。二人組や小グループで自分の思いや考えを話す機会を設け、話すことに自信がもてるようにしていきます。

③ 家庭学習の習慣化

☆アンケート⑥の「毎日、家庭学習をすることができているか」の項目で、「できる・大体できる」が児童の86%でした。保護者アンケートを見ると、74%で意識の差が見られます。引き続き、自主的に学習できるような内容ややり方を示していき、そのがんばりを褒めるようにしていきます。

今回のアンケート結果や、9月の実施したさわやか週間の結果から、以下のことに重点を置いて取り組んでいきたいと思います。

① 自己肯定感の育成

☆アンケート⑫の「自分にはよいところがあると思うか」の項目は、「そう思う・大体そう思う」と答えた児童は85%でした。これは、3年前と比べると10ポイントも高くなっています。自分や友達の良いところを見つける取組が定着してきた表れだと考えます。引き続き児童自身が自分の好きなことやよいところを自覚し、自信がもてるような取組を進めていきます。

② 自己効力感の育成

☆アンケート⑬の「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦しているか」の項目は、児童の89%が「挑戦している・大体挑戦している」と答えていました。これも、3年前と比べると11ポイントも高くなりました。挑戦する素晴らしさや失敗から学ぶことなど「明るく生きるコツ」を伝えて、児童の意欲や行動を支えていきたいと思ひます。

③ 楽しい学校

☆アンケート⑧の「学校に楽しく通うことができているか」の項目は、児童の89%が「そう思う・大体そう思う」と答えていました。学校が安心・安全で、周りの人から認められる場になるようにしていきます。

④ 基本的生活習慣の確立

☆アンケート⑪の項目を見ると、88%の児童は早寝・早起き・朝ご飯ができています。起床・就寝の声掛けや朝ご飯の準備など、健康に過ごすための働きかけをしていただいているおかげだと感じています。

日頃から様々な取組に対し、地域やPTAの方々にご協力いただきありがとうございます。

① 家庭・地域と連携

☆アンケート⑱「お家の人や地域の人からほめられることがあるか」では、「そう思う・大体そう思う」と答えた児童が91%でした。保護者が家庭で褒めていただいているおかげで、児童の自己肯定感が高まってきていると感じています。アンケート⑱「お家の人に学校でのできごとを話しているか」では、児童の86%、保護者の83%が「そう思う・大体そう思う」と答えていました。さらに家庭で褒めていただけるように、学校でのできごとをお伝えしていきます。

② あいさつ

☆あいさつについては、児童の84%が「できている・大体できている」と答えています。見守り隊の方など地域の方や保護者の方の優しい声掛けで、児童が安心してあいさつできる状況を作っただけでいる成果だと考えます。引き続きよろしく願いいたします。